

# 「校長室」通信

第16号

三股町立三股中学校だより

平成30年12月4日(火) 文責: 校長 永山博一

## ICTを活用した、町内授業研究会実施

ICTとは(Infomaion and Communication Technology)『情報通信技術』の略で、パソコンやインターネット、デジタルテレビ等を導入して、授業や事務処理を効率的に行うものです。

三股町では、1年前に教諭全員に業務用パソコンとタブレットが配備されました。企業や社会全体でも、ICTやIT化が急速に進んでいます。

1.1月14日(水)午後、三股中に町内小中学校の教員が集まり、国社数理英保体の6教科でICTを活用した授業を本校職員が行い授業力向上研修会を実施しました。



町内教職員研修



ICT活用 理科

## 2年生 職場体験学習

キャリア教育【人が生涯の中で様々な役割を果たす過程で、自らの役割や価値を考える】の一環として職場体験学習を、1.1月20、21日の2日間実施しました。都城市、三股町69個所の事業所のご理解とご協力に心から感謝する次第です。

この経験を通して、働く喜びや厳しさ等の勤労観や職業観を少しでも身につけることができました。

職業のIT化にともない消滅する職業も多いと言われています。社会の動きに敏感になることが大切です。



上: マクドナルドのレジで注文受けの仕事

左: オートボックスで商品陳列の仕事

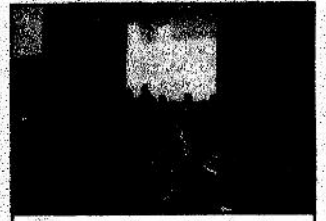
## 3年生 礼法指導 (面接やマナーを学ぶ)

3年生もキャリア教育の一環として、1.1月30日(金)に礼法指導を行いました。

講師として県立都城商業高校の先生方3名、三股中卒業生(1, 3年)7名が来校していただき、

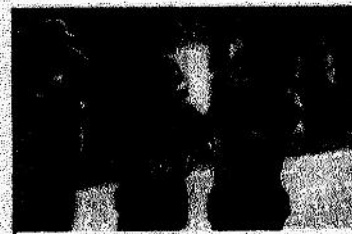
●礼の仕方や見本 ●言葉遣い

●面接での受け答えの見本  
高校入試や就職の面接、社会人として身に付けて欲しいマナー等を学ぶことができ、3年生にとっては大変貴重な学習の機会となりました。これで合格に近づいたかな?



(都城商業高校の皆さん)

## 男女駅伝部九州大会出場 女子5位



1区から2区へタスキをつなぐ

1.12月1日(土)西都市で中学校男女駅伝九州大会が開催されました。本校は、宮崎県代表として男女ともに出場しました。九州各県代表18チームが参加し、沿道から多くの皆さんの応援を受けて力走してくれました。女子は、県勢最高の5位となり、県大会3位のリベンジを果たす走りでした。

## 校長の独り言 人権週間～言葉とあいさつ

1.12月4日～10日までを人権週間として、テレビ・新聞・各地で人権について考える報道やイベントが開催されます。これは、国際連合が1950年世界人権宣言が採択された日である1.12月10日を「人権デー」と定めたことに由来する週間です。

日本には『口は災いのもと』という、ことわざがあります。自分の発した言葉によって人を傷つけたり、信頼を失ったり、時には誤解を受けたりすることがあります。一方では、温かく優しい言葉に救われたり、人に元気を与えるのも言葉です。また、大人である親や教師は、たとえ嫌われることがあっても、言葉で指導や注意をしなければならぬ場面もあります。家族・職場では毎日のように言葉が飛び交い、スマホでは文字が飛び交います。私自身も自分が発した言葉で失敗したり、時には先生の言葉で救われましたという嬉しい場面もあります。そして、言葉と並んで、大切なのが『あいさつ』です。当たり前ですが、「おはようございます」「こんにちは」「お疲れ様でした」「ありがとうございました」「お陰様で」「気をつけて」決して難しくはない言葉です。プラスして笑顔で・お辞儀して・相手に聞こえる声で、素直に言えると、案外人間関係はうまくいきます。何より相手の人権を大切にしている、基本的なことだと思います。